

報 告 事 項 1

クリエイティブスクールの今後のあり方について

平成22年8月20日

クリエイティブスクールの今後のあり方について

1 経緯

平成 11 年
155 校(全日制)
30 校(定時制・通信制)

普通科	117 校
専門学科併置	19 校
総合学科	3 校
専門高校 (うち工業高校 12 校)	16 校
定時制	29 校
通信制	1 校

平成 15 年
「府立高等学校特色づくり・再編整備計画(全体計画)」
・社会経済情勢の変化
・生徒の学習ニーズの多様化

普通科総合選択制
総合学科
全日制単位制
CS(多部制単位制)
夜間定時制
工科高校
国際・科学高校

平成 20 年
138 校(全日制)
16 校(夜間定時制・通信制)
<平成 19 年度最終計画実施後>

普通科	73 校
普通科総合選択制	19 校
専門学科併置	11 校
総合学科	10 校
全日制普通科単位制	4 校
専門高校 (うち工科高校 9 校)	15 校
CS(多部制単位制)	6 校
夜間定時制	15 校
通信制	1 校

2 教育システムの概況

教育システム

修制	1	2	3	4	5	6	7	8
I 部	三修	1日6時間 (3年で卒業)						
	四修	1日4時間 (4年で卒業)						
II 部	三修			1日6時間 (3年で卒業)				
	四修					1日4時間 (4年で卒業)		

- 生徒アンケート <H19.7 調査 6 校平均>
 - ・志望理由 1 位
 - I 部「多様な科目選択ができる」
 - II 部「学ぶ時間帯が選べる」
 - ・部への満足度
 - 全体：81.4 %
 - (I 部：85.2 % II 部：71.5 %)
 - ・授業の時間帯への満足度 <1 年のみ>
 - 全体：72.6 %
 - (I 部：75.8 % II 部：64.2 %)
- 多様な学び
 - 多様な科目の開設、土曜開講
- 少人数指導、教育相談
- 地域連携
- 中退率 全体：14.9 % <H17~20>
 - (I 部：11.5 % II 部：21.8 %)

3 各校の現状

咲洲 東住吉総合 成城 和泉総合

- ・II 部における授業時間帯への満足度や定着率に課題
- ・「学ぶ時間帯が選べる」ことには一定の評価
 - ⇒ 現状の I 部、II 部の枠にこだわらず、個々の生徒が学ぶ時間帯を選べる必要がある
- ・四修制希望がほとんどなく、定時制設置の必要性が乏しい
- ・より多様な学びを提供できるシステムが必要(咲洲)

箕面東 桃谷

- 箕面東
 - ・I・II 部制を活用した不登校生の受入れなどで成果をあげている
 - ・I・II 部併せた中退率が 6 校中最も低い 9.1 % <H17~20>
 - ・II 部の満足度が 6 校中最も高い 76.0 % <H19 生徒アンケート>
- 桃谷
 - ・単位制の伝統があり、年齢層や学習歴の多様な生徒を受入れている
 - ・II 部中退率が 6 校中最も低い 12.3 % <H17~20>
 - ・社会人聴講生が多数いる

4 今後の方向

I・II 部の統合

制	1	2	3	4	5	6	7	8
全日制総合学科 二修制	1~8 限の中から 1日6時間の授業を選択 (3年で卒業)							
	(I・II 部の統合)							

生徒の現状に対応して教育システムを柔軟化

現行制度をさらに活用

	課程	学科	夜間定時制の課程 (III 部を含む)
咲洲	(現状) 定時制 (改編後) 全日制	(現状) 普通科 (改編後) 総合学科	—
東住吉総合		総合学科	—
成城			あり(総合学科)
和泉総合			—
箕面東	定時制 (多部制単位制 I・II 部)	普通科	—
桃谷		あり(普通科)	

クリエイティブスクール

※ 平成 24 年 4 月より